

【神奈川県キャッシュレス・消費喚起事業】

# かながわ Pay キャンペーン 参加加盟店 事例



お客さまが  
増えた！

売上管理が  
ラクチン

操作も  
簡単

次は、あなたのお店の番です！

お喜びの声、ぞくぞく！

VOICE Vol. 8

他店との差別化ができ、お客さまとの信頼関係がアップしました！

## ASA 南生田

有限会社アサヒルミエル

住所：神奈川県川崎市多摩区南生田4-17-2

TEL：044-976-0540

営業時間：9:00～17:00

定休日：年中無休

代表取締役社長：原山 昇さん（42歳）



### ◆お店の概要

1990年より営業している新聞販売店。朝日新聞をはじめ、全国紙、スポーツ紙、専門紙など30以上の新聞や雑誌を取り扱っている。また配達ネットワークを生かし、お米や飲料などの宅配や、片付け、リフォームなどの業務もおこなう。川崎フロンターレサポートショップ。



## うちのような業種こそ、かながわPayを導入するメリットがある

こちらは30年以上、地元密着でお客さまとのつながりを大切にしてきた新聞販売店。全国的に新聞の販売数が減少するなか、“**受け身の経営では立ち行かなくなる**”と、お米やカニ、おせちなどの食品販売や、便利屋サービスなどさまざまなことにチャレンジしてきたそう。「**かながわPayの導入もチャレンジのひとつ**」でした。商店会経由でこのキャンペーンを知り、すぐに導入を決めました。お客さまにメリットがあると判断したのはもちろんですが、先代である父が商店会の会長をしていることもあり、**先陣を切って導入することで使い方などまわりのお店にも伝えられると思った**からです。とはいえ新聞はほとんどが定期購読ですから、なかなか使う人はいないだろうと思っていました。ところがこちらから宣伝をしていないのに、お客さまの方からアプローチがあったのは驚きました。**“かながわPayを使えるかどうか”というところで他店との差別化ができた**と思っています。」

## 新聞だけじゃない、各種サービスでかながわPayが大貢献！

### かながわPay決済のための来店が増えた

「新聞販売店というのは、普段はあまりお客さまは来店しないもの。ですが、かながわPayでのお支払いにQRコードを読み込む必要があるので、おのずとご来店が増え、コミュニケーションの機会も多くなりました。お顔が見えるとやはり嬉しいものです。」



### 新聞プラスαの 購入のきっかけにも

地域に約3700軒のお得意さんを持つという同店。「折込チラシとともに自店の物販チラシも入れているのですが、**キャンペーンをきっかけに、物販へ興味を示してくれるお客さまも増えた印象**です。」



### リフォーム工事も かながわPayで お支払い

片付けなどの便利屋サービスや、リフォーム、造園工事などもおこなうこちら。「**20万円程度のベランダ防水工事の発注がありました**。お客さまにとっても大きな支出ですが、**キャンペーンが後押ししてくれた**と思います。」

## かながわPayは、お客さまからのアプローチが多い！



### アプリの検索機能に 宣伝効果あり！

「アプリ内の**検索機能で、使用可能な近隣のお店がわかる**のですが、それを見たお客さまから“かながわPayで支払いたい”とご連絡をもらいました。新規のお客さまではありませんが、**お店を見つけていただくきっかけになっていることを実感**。第2弾にも期待しています！」



### 「次回もまた教えて」 のお声も！

「キャンペーン第1弾のときに物販をご利用になったお客さまから“次回もやるならまた買うよ”とお声がけいただきました。**お客さまも店側も双方良しのキャンペーンだ**と、あらためて感じました。」

## 加盟店募集は随時、おこなっております！

<https://kanagawapay.pref.kanagawa.jp/merchant/>

お問い合わせ先 かながわPayキャンペーン事務局

電話：050-2018-1109 / 0570-783-661 受付時間：全日10:00～19:00